

## 第16回 神社小学校・大湊小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成30年10月29日 月曜日 午後7時30分から午後9時

2. 場 所 大湊小学校 図書室

3. 出席者 委 員 15名

事務局 4名

その他 0名

傍聴者 0名

### 4. 議題等

(1) 校章・校歌の選定について

(2) その他

### 5. 会議内容

- 会議の「公開」「非公開」について —
- 会 長 まず、会議を始める前に本日の会議の「公開」「非公開」の決定をする。
- 事務局 事務局の方で、本日の会議内容に「非公開」と扱うような内容のものがあるか。
- 会 長 本日は「校章・校歌の選定について」「その他」であり、特に非公開として取り扱うべき内容はないと考える。
- 各委員 今日この議題については公開するというのでよいか。
- 会 長 異議なし。
- 会 長 では、本日の会議については「公開」とする。
- 開会 —
- 事務局 ただ今から「第16回 神社小学校・大湊小学校統合準備会」を開催する。
- 会 長 まず、「校章・校歌の選定について」事務局より報告する。
- ① 校章の選定について —
- 事務局 8月20日に総務部会を行い、「校章」と「校歌」それぞれの選定について検討していただいた。総務部会での話し合いをもとに、「校章」「校歌」の順に検討をお願いしたい。その後、校章デザインについては募集要項の検討、校歌については専門家の検討を行いたい。総務部会の内容については、部長から報告だが、やむを得ず欠席となったため、副部長からお願いしたい。
- 総務部会
- 副部長 【資料1】【資料2】【資料3-①②】に基づいて報告（略）  
（会長）
- 会 長 今の説明について、質問や意見はあるか。
- 各委員 なし。
- 会 長 【資料2】の選定基準について意見はあるか。
- 委 員 選定基準の「独自性があり、類似する校章・意匠等がないもの」は、どこまでの範囲を想定しているのか。どこまでを調査対象とするのか。
- 事務局 可能な限りは調査する必要があると考える。

委員  
会長  
各委員  
会長  
事務局  
会長  
事務局  
各委員  
会長  
事務局  
会長  
委員  
委員  
会長  
委員  
会長  
委員  
委員  
委員  
会長  
各委員  
会長  
総務部会  
副部長  
(会長)  
会長  
各委員  
会長

公募するのはいいと思う。  
総務部会では、公募をすることで統合に向けた機運を高めていく機会にもできるという話になった。では、選定基準は総務部会で決定したものとおりでよいか。  
異議なし。  
それでは、選定基準はそのように決定する。続いて選定方法について意見はあるか。公募し、統合準備会で絞込み、形やデザインを整える作業を業者へ依頼するという流れでよいか。これまでの統合校の場合はどうであったか。  
二見浦小学校や桜浜中学校でも、そのような流れで進めた。  
絞込みの段階から統合準備会で実施したのか。  
応募作品については、総務部会で5点程度に絞り込んで、統合準備会に諮るかたちであった。  
絞り込んだものをもとに、統合準備会で選定し、修正等を依頼してはどうか。  
それでは、選定方法はそのように決定する。公募することとなったため、募集要項の検討をする。事務局より説明がある。  
【資料4-①②③④】 【資料5-①②】 について説明(略)  
募集要項は、広報いせ12月1日号と合わせて配布する。  
それでは、【資料4-①②③④】 について、意見はあるか  
使用する色に制限をつけてはどうか。  
4色までとしてはどうか。  
では使用する色については、「4色まで」とすることを【資料4-①】 の応募条件に追加する。  
【資料4-③】 の応募条件にも、同じものを追加してほしい。  
そのようにする。他にないか。  
会議の資料については、事前配布をしてほしい。すぐに意見を出すのは難しい。  
提案のあった資料の事前配布についても、事務局に検討してもらいたい。  
他に意見はないか。  
応募資格に、在勤者も追加してはどうか。  
関係の深い両校の教職員を追加するのはどうか。  
在勤者とすれば、教職員も含まれる。地区内の企業等からも応募することができるようになれば、様々な人に関心を持ってもらうことにもつながるのではないか。  
それでは、【資料4-①②】 の応募資格に在勤者を追加する。他にないか。  
なし。  
では確認された内容で進める。続いて、校歌について報告する。  
－ ② 校歌の選定について －  
【資料6】 【資料7】 に基づいて報告(略)  
今の説明について、質問や意見はあるか。  
なし。  
検討の前に事務局から提案がある。

事務局 【資料5-①②】について説明（略）

「作詞者の了解が得られれば、歌詞に入れてほしい言葉を公募する。」という総務部会の意見を反映したスケジュールが、【資料5-①】である。この場合、作詞・作曲ともに2ヶ月で作成を依頼することになる。制作期間は制作者によって異なるが、2ヶ月は短いと思われる。また、検討の時間を考慮すると、もう少し余裕のあるスケジュールが望ましい。【資料5-②】は、入れてほしい言葉を公募ではなく、統合準備会で検討した場合のスケジュールである。

会長 ただ今の提案について、質問はあるか。

委員 他の統合校の場合はどのように決定したのか。

事務局 伊勢宮川中学校の場合は、統合準備会で検討した結果、専門家に依頼することとなった。多くの候補者から選定し、作詞・作曲をお願いした。歌詞についての要望などもふまえた修正もお願いした。

二見浦小学校の場合は、統合準備会で挙げられた候補者に作曲を依頼した。作詞については作曲者から紹介してもらった方を、統合準備会に諮り決定して依頼した。

桜浜中学校については、紹介があった2組のうち、統合準備会で1組を選び決定した。

委員 【資料6】の視点と現在の両校の校歌をもとに、専門家に依頼するのがよいのではないか。

会長 では、選定基準についてはこれでよいか。

各委員 異議なし。

会長 選定方法については、いずれも専門家に依頼するということによいか。

委員 歌詞に入れたい言葉を公募すると時間がかかるし、専門家も困るのではないか。

会長 では、専門家に依頼し、歌詞については統合準備会で意見を出しながら修正等を依頼する形で実施していく。

会長 次に、地域にゆかりのある方で作詞・作曲を依頼できる方をご推薦いただきたい。

委員 地区内にもいる。

委員 1人心当たりがある。一度調べてから報告したい。

会長 心当たりがあれば、両校の校長か事務局へ報告をお願いしたい。

事務局 校歌の検討は、次回の統合準備会でよいか。

会長 以前の総務部会は出席者も少なかった。そのため、統合準備会で諮って意見を出しあうのがよいという話になった。必要があれば総務部会を開催するが、11月中旬に候補者を挙げてもらい、12月に統合準備会で検討することでどうか。

各委員 異議なし。

会長 次に、「－（2）その他－」について事務局から何かあるか。

事務局 次回の統合準備会開催については12月頃の実施を考えている。

日程調整後、連絡する。

－ 閉会 －

会長 これで第16回 神社小学校・大湊小学校統合準備会を終了する。